

# ゴルフ会員権業界を取り巻く環境（2016年9月）

## ～ 一流平日会員権の考察 ～

釣鐘の うなるばかりに 野分かな 夏目漱石

※野分…秋の暴風、台風

今年は、日本列島を立て続けに襲った台風とともに、秋の訪れを向かえました。

例年この時期は、法人役員の方より、現在所属している法人会員の平日個人会員に関するお問合せが増加します。主な理由は3つです。

「今まで慣れ親しんだコースで、メンバーライフを今後も楽しみたい」

「退職後は、平日プレーが中心となる」

「正会員権と比べて平日会員権は、リーズナブルに購入出来る」

購入予算やランニングコストの側面から見れば、確かに「平日会員権」はメリットが高そうです。

まず、一般的に平日会員権には、2種類あります。

- ① 月～土 平日会員権（以下、**土付平日会員**）
- ② 月～金 平日会員権（以下、**平日会員**）

### <会員権利用日 比較表>

種別	月	火	水	木	金	土	日	祝日	利用週間日数
正会員	○	○	○	○	○	○	○	○	7
土付平日会員	○	○	○	○	○	○	×	×	6
平日会員	○	○	○	○	○	×	×	×	5

では、土付平日会員と平日会員では、どちらの会員権の方が利用価値が高いのでしょうか。

例えば、平日会員では、現役の友人を誘っての平日プレーは難しいので、土付平日会員を選択するというケースも少なくありません。

今回のレポートは、正会員権と平日会員権の徹底比較した分析を『**一流平日会員権の考察**』としてお届け致します。

## 【 1. 平日会員権が存在する市場流通コース（1都5県）】

※1都5県（東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・栃木）

### <1都5県 市場流通ゴルフ会員権分布>

種別	格付A	比率	格付B	比率	格付C	比率	格付D	比率	合計	比率
正会員	17	-	65	-	99	-	145	-	326	-
土付平日会員あり	8	47%	24	37%	27	27%	45	31%	104	32%
平日会員あり	5	29%	11	17%	32	32%	35	24%	83	25%
土付&平日有	1	6%	6	9%	12	12%	29	20%	48	15%
譲渡不可平日	2	12%	7	11%	1	1%	0	0%	10	3%

※AIG 格付…ゴルフ場の経営母体、抵当権状況、預託金返還の危険性など10項目の調査を行い、客観的データ数値に則したゴルフ会員権格付評価

市場流通している正会員は1都5県で326 銘柄あり、その内72%にあたる235 銘柄が流通性ありの平日会員権です。

土付平日のみは104 銘柄、平日のみは83 銘柄、両方のタイプが存在しているのは48 銘柄です。

ちなみに土付平日会員権が存在しているのは、週休1日制であった昭和の産物です。

週休2日制が主流の現在では、土付平日会員権は、昔と比較すれば更にメリットが増えている会員権です。

## 【 2. 平日会員のメリット 及び デメリット 】

### ①<月例会・ハンディキャップに関して>

種別	月例会	HDCP
正会員	○	○
土付平日会員	▲	○
平日会員	▲	○

#### <メリット>

- ◇ ハンディキャップ取得が可能です。

#### <デメリット>

- ◆ 平日メンバー枠を設けていないコースが有ります。
- ◆ 平日は競技会を開催していないコースが有ります。

### ②<入会条件に関して>

種別	入会条件
正会員	共通
土付平日会員	
平日会員	

#### <デメリット>

- ◆ 正会員と同様の入会手順が必要となります。特に入会条件の緩和措置は有りません。

### ③<購入に関して>

種別	会員権価格指数	名義書換料指数	トータル	正会員対比
正会員	100	100	200	-
土付平日会員	75	45	120	60%
平日会員	60	30	90	45%

※正会員権の相場と名変料を指数 100 とした場合（平日会員権のある 235 市場流通銘柄の平均値から算出）

### <金額比較 茨城GC>

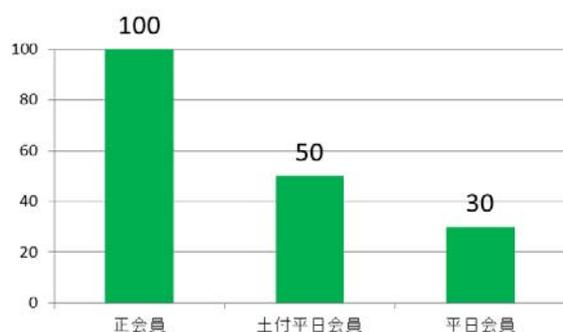
単位:万円

種別	会員権価格	名義書換料	総額	比率
正会員	520	108	628	-
土付平日会員	324	54	378	60%
平日会員	260	21.6	282	45%

#### <<メリット>>

- ◇ 正会員と比較して、会員権価格及び名義書換料がリーズナブルです。

### ④<年会費に関して>



### <茨城GC 年会費>

種別	年会費	比率
正会員	43,200円	100%
土付平日会員	21,600円	50%
平日会員	10,800円	25%

※正会員の年会費平均を指数 100 とした場合（平日会員権のある 235 市場流通名義銘柄の平均値から算出）

#### <<メリット>>

- ◇ 年会費は正会員の 50%前後に下がります。

### ⑤<市場流通性に関して>

種別	売却件数	購入件数
正会員	1	0.7
土付平日会員	1	0.5
平日会員	1	0.4

※売却件数 1 に対しての購入件数値（平日会員権のある 235 市場流通名義銘柄の平均値から算出）

#### <<メリット>>

- ◇ 正会員よりも買手市場であり、早く購入し易い。

#### <<デメリット>>

- ◆ 正会員に比べ流通性が薄い。
- ◆ 購入希望本数も少ない為、売却に時間がかかる。

土付平日会員及び平日会員は、コスト面だけにフォーカスすれば、お得な会員権と云えます。  
土付平日会員は、プレーフィーが高い土曜日でもメンバーフィーでラウンドが可能ですから尚更です。

但し、競技会参加には制限があり、クラブライフを楽しむには、正会員と比べて劣ります。  
また、将来の売却も視野に入れて考慮すると、正会員に比べ土付平日会員・平日会員は流通性が低く、売却し難い会員権というのが現状です。

### 【 3. AIG格付別評価 正会員に対する平日会員権 費用比率】

AIG 総研に加盟している法人のゴルフ会員権所有上位 10 銘柄を各格付からセレクトし、土付平日会員権・平日会員権金額の比率を抽出しました。

#### <正会員・土付平日会員・平日会員の平均費用 対比>

##### ①格付A-D 会員権代金みの場合

土付平日			平日			土付 & 平日		
種別	平均	対比率	種別	平均	対比率	種別	平均	対比率
正会員	331	-	正会員	204	-	正会員	245	
土付平日	177	54%	平日	69	34%	土付平日	147	60%
21コース対象			9コース対象			平日		
						141		
						58%		

##### ②格付A-D 会員権入会総額の場合

土付平日			平日			土付 & 平日		
種別	平均	対比率	種別	平均	対比率	種別	平均	対比率
正会員	743	-	正会員	464	-	正会員	472	
土付平日	432	58%	平日	194	42%	土付平日	278	59%
21コース対象			9コース対象			平日		
						205		
						44%		

10コース対象

#### <格付評価別 対比 詳細>

##### 格付A 会員権代金みの場合

土付平日			平日			土付 & 平日		
種別	平均	対比率	種別	平均	対比率	種別	平均	対比率
正会員	815	-	正会員	672	-	正会員	509	-
土付平日	431	53%	平日	240	36%	土付平日	362	71%
6コース対象			2コース対象			平日		
						265		
						52%		

##### 格付A 会員権入会総額の場合

土付平日			平日			土付 & 平日		
種別	平均	対比率	種別	平均	対比率	種別	平均	対比率
正会員	1545	-	正会員	997	-	正会員	800	-
土付平日	844	55%	平日	415	42%	土付平日	533	67%
6コース対象			2コース対象			平日		
						304		
						38%		

2コース対象

**格付B 会員権代金のみの場合**

土付平日

種別	平均	対比率
正会員	237	-
土付平日	120	51%

7コース対象

平日

種別	平均	対比率
正会員	186	-
平日	76	41%

1コース対象

土付&amp;平日

種別	平均	対比率
正会員	591	-
土付平日	270	46%
平日	342	58%

2コース対象

**格付B 会員権入会総額の場合**

土付平日

種別	平均	対比率
正会員	654	-
土付平日	425	65%

7コース対象

平日

種別	平均	対比率
正会員	1225	-
平日	425	35%

1コース対象

土付&amp;平日

種別	平均	対比率
正会員	1101	-
土付平日	576	52%
平日	530	48%

2コース対象

**格付C 会員権代金のみの場合**

土付平日

種別	平均	対比率
正会員	96	-
土付平日	73	76%

3コース対象

平日

種別	平均	対比率
正会員	71	-
平日	16	23%

4コース対象

土付&amp;平日

種別	平均	対比率
正会員	59	-
土付平日	46	78%
平日	31	53%

3コース対象

**格付C 会員権入会総額の場合**

土付平日

種別	平均	対比率
正会員	354	-
土付平日	221	62%

3コース対象

平日

種別	平均	対比率
正会員	207	-
平日	67	32%

4コース対象

土付&amp;平日

種別	平均	対比率
正会員	143	-
土付平日	93	65%
平日	70	49%

3コース対象

**格付D 会員権代金のみの場合**

土付平日

種別	平均	対比率
正会員	21	-
土付平日	16	76%

5コース対象

平日

種別	平均	対比率
正会員	12	-
平日	2	17%

2コース対象

土付&amp;平日

種別	平均	対比率
正会員	24	-
土付平日	19	79%
平日	30	125%

3コース対象

**格付D 会員権入会総額の場合**

土付平日

種別	平均	対比率
正会員	138	-
土付平日	73	53%

5コース対象

平日

種別	平均	対比率
正会員	66	-
平日	26	39%

2コース対象

土付&amp;平日

種別	平均	対比率
正会員	163	-
土付平日	94	58%
平日	59	36%

3コース対象

会員権代金のみの目安値は、土付平日会員権は正会員に対し、**55%**前後。

平日会員権は正会員に対し**45%**前後。

入会総額で比較すると、土付平日会は正会員に対し、**60%**前後と若干上昇。

平日会員は正会員に対し**45%**前後と、会員権のみの場合と同じ目安値が算出されます。

格付BとDでは、土付平日会員権と平日会員権が混在するコースの平日会員権の金額は、土付平日会員権よりも高額になっています。これは、諸費用の違いが会員権価格に影響を与えているからです。

例えば、東京よみうりCCは、土付平日会員権は諸費用約500万が必要ですが、平日会員権では約半分の270万となります。高額な諸費用がかかる土付平日よりも、割安な諸費用の平日会員に人気集中し、土付平日会員権は370万、平日会員権は540万と会員権相場に逆転現象を生じさせています。

#### 【 4. 平日会員権とネット予約サイト】

平日は、大手ネット予約サイトからのビジター1組予約を受け付けているコースが多々あります。

2サム保証は当初から見受けられましたが、最近では1名エントリー予約を受け付けるコースも増えてきました。

1人でラウンド出来るのがメンバーの大きなメリットの一つですが、メンバーでなくても、1名で予約が取れ、且つ料金も安いとなれば、会員権の存在意義が薄れてしまうのは当然です。

平日会員が存在するにも関わらず、ビジター1名予約を受け付けているゴルフ場は、自らメンバーシップ制を否定しているとも云えるでしょう。

今の時代、集客面で、平日ネット予約は致し方ない手法かもしれません。

しかし、ビジター料金との絶対的差別化、そして1名予約不可の2点に関しては、メンバーシップを謳うゴルフ場であれば、その姿勢を崩さず運営して頂きたいポイントです。

巻末付録をご覧頂ければより納得されると思いますが、

**格付A・B銘柄は、平日のネット予約可能コースが1～2割にとどまっています。対して、格付Cでは7割、格付Dになると全てのコースが予約可能です。**

プレーフィーに関しても、メンバーとの差額がほぼないコースが大半を占めています。

格付が下がるにつれ、メンバーメリットが希薄になっていることがお分かり頂けることでしょう。

平日会員は、銘柄によって正会員以上に予約メリットに大きな差が生じますので、よく検証してからご購入頂きたいものです。

※ 各コースの予約詳細は巻末の付録をご参照ください。

## 【 5. 一流平日会員権の条件】

AIG 総研が考える**一流平日会員**の条件は、下記5項目の内 4 項目をクリアしていることです。

- ① **AIG会員権格付評価B以上**
- ② **メンバー枠有(1名プレー可)**
- ③ **ネット予約サイトからビジター予約が不可**  
※(予約が出来ても、ネット経由フィーとメンバーフィーの圧倒的な料金差がある)
- ④ **市場流通性がある(換金しやすい)**
- ⑤ **平日月例競技会有**

上記の項目を満たす平日会員権の AI ゴルフ総研推奨5 銘柄は以下のコースです。

	①格付B以上	②平日メンバー枠	③予約サイト不可	④市場流通性	⑤平日競技会	クリア数
本厚木CC	○(A)	○	○	×	○(年1回)	4
東京よみうりCC	○(B)	○	○	△	○(年2~3回)	4
平塚富士見CC	○(B)	○	○	○(土付)	○(月1ペース)	5
総武CC	○(B)	○	○	○	○(年4回)	5
袖ヶ浦CC	○(B)	○	○	△	×	4

※市場流通性 ○(高) △(普) ×(低)

**本厚木 CC** は、正会員と比較して 4 割程の費用で入会が可能です。コースも神奈川県内ではフラットで永く楽しめるコースです。

**東京よみうり CC** は、JTカップトーナメントで有名で、土日祝は予約が取り辛いですが、平日ならばそのデメリットは低くなり、競技志向のプレーヤーにはお勧めです。

**平塚富士見 CC** は、法人記名人が再入会したいコースの上位にランキングするコースです。

**総武 CC** は、母体がPGMですが、他のグループコースとは一線を画しており、他のPGMコースに比べ、会員権のメリットを十二分に享受できます。ホール数も54Hと多く、様々なシチュエーションでの利用が可能です。

**袖ヶ浦 CC** は、コースの戦略性が高く、メンバーライフを満喫できます。また、既存会員と新入会員との交流会も盛んに開かれています。

## 【後記】

「一流」とは...

広辞苑によれば、「一流」とは、「①その分野での第一等の地位。第一級」、「②他とは違う独特の流儀」とあります。等とは同種のものを並べること。級とは順序・段階のこと。

つまり、一流と一番とは違うのです。

一位や一番は一つの席しかありませんが、「一流」は幾つも席が存在するのです。

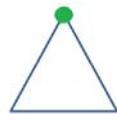
一番は、競争の結果です。それに対し、「一流」とは競争の結果でなく、「哲学」や「過程」を重要視します。一流プレイヤー、一流ホテル、一流レストラン、一流サービスなど、結果に至るまでのフィロソフィーとプロセスが、一流の称号を得るのです。

**一番とは一人のみ達し得るの座なり**

**一流とはすべての人の至り得るところなり**

～毛涯章平氏～

<一番・一位>



<一流>



航空サービスに例えるならば、一流とはファーストクラスやビジネスクラスであり、三流はエコノミークラスでしょう。ファーストクラスは、搭乗前からエコノミークラスと比べ、優遇付加価値を圧倒的に享受できます。

ゴルフ場では、まさにメンバーとビジターの差にあたるはずです。ファーストクラスは名義書換料・年会費を支払っているメンバーです。そしてメンバーは、圧倒的差をゴルフ場に求めているにも関わらず、ビジターとの付加価値の差を実感出来なければ、会員権のメリットは減少します。

毛涯氏の言葉を借りて云えば、「一流とはすべてのゴルフ場の至り得るところなり」です。

選択と集中すべきポジションにフラッグを立てることで。まずは何の一流を目指すかです。

- 一流のコースメンテナンスを目指すのか
- 一流のスタッフサービスを目指すのか
- 一流のキャディサービスを目指すのか
- 一流のメンバーライフの提供を目指すのか

一番や一位は一過性になる場合も有りますが、一流は永続的な輝きがあります。

ゴルフ場は、それぞれ独自の特徴がありますので、各々が目指すべき一流のフラッグに向かって、切磋琢磨し、努力し続ける必要があります。どのゴルフ場でも、「一流」と称される道に至り得るはずですから。

**継続は力なりで、粘って、粘って、何度も何度もチャレンジしないと何ことも成功しない。**

～稲盛和夫氏～

(AI ゴルフ総研事務局)

付録 AIG 格付別 正・土付平日・平日コースデータ

○ は予約出来ないコース、× は予約出来るサイト数

格付A

単位:万円

コース名	エリア	種類	8月相場	名義書換料	入会預託金	年会費	予算概算	土付対比率	平日対比率	M数	売却本数	購入本数	予約サイト平日	予約サイトフィー	メンバーフィー
桜ヶ丘CC	東京	正	761	216	500	5.4	1482	-	-	1,122	2	1	○	-	約1万
		土付平日	410	108	300	3.888	822	55%	-	333	5	3			
磯子CC	神奈川県	正	1,350	216	500	1.296	2,067	-	-	1,151	1	3	○	-	約0.9万
		土付平日	869	162	300	0.648	1,332	64%	-	168	2	1			
戸塚CC	神奈川県	正	1,274	324	1,000	10.8	2,609	-	-	2,181	6	3	○	-	約0.9万
		土付平日	540	162	800	8.64	1,511	58%	-	147	0	1			
本厚木CC	神奈川県	正	729	216	-	2.16	947	-	-	1,186	1	2	○	-	約0.8万
		平日	259	129.6	-	1.62	390	-	41%	112	3	0			
厚木国際CC	神奈川県	正	529	108	-	5.4	642	-	-	1,235	5	1	××	1.64万	約1万
		土付平日	292	108	-	4.32	404	63%	-	229	2	4			
千葉CC	千葉	正	497	162	300	8.64	968	-	-	3,300	7	4	○	-	約1.2万
		土付平日	400	81	200	5.4	686	71%	-	215	1	1			
		平日	新規	270	50	4.32	324	-	34%	50	0	0			
武蔵CC	埼玉	正	794	240	600	16.2	1,650	-	-	1,710	8	3	○	-	約1万
		土付平日	454	216	-	12.96	683	41%	-	600	7	0			
狭山GC	埼玉	正	184	324	300	9.18	817	-	-	1,312	8	2	○	-	約0.9万
		土付平日	22	216	70	7.02	315	39%	-	300	1	1			
大利根CC	茨城	正	616	324	100	6.48	1,046	-	-	1,489	7	2	○	-	約1万
		平日	221	162	50	5.184	439	-	42%	11	1	2			
茨城GC	茨城	正	520	108	-	4.32	632	-	-	2,218	4	4	○	-	約0.9万
		土付平日	324	54	-	2.16	380	60%	-	258	8	2			
		平日	260	21.6	-	1.08	283	-	45%	397	1	5			

格付B

単位:万円

コース名	エリア	種類	8月相場	名義書換料	入会預託金	年会費	予算概算	土付対比率	平日対比率	M数	売却本数	購入本数	予約サイト平日	予約サイトフィー	メンバーフィー
東京よみうりCC	東京	正	778	324	500	5.4	1,607	-	-	1,159	9	3	○	-	約1万
		土付平日	367	194.4	300	4.32	866	54%	-	362	5	2			
		平日	540	162	100	3.78	806	-	50%	50	0	4			
府中CC	東京	正	227	324	300	8.64	859	-	-	1,266	6	2	○	-	約1.1万
		土付平日	49	259.2	300	5.4	613	71%	-	400	2	0			
平塚富士見CC	神奈川県	正	405	183.6	-	5.4	594	-	-	2,466	7	6	○	-	約1万
		土付平日	173	108	-	4.32	285	48%	-	447	6	3			
		平日	143	108	-	3.888	255	-	43%	197	3	0			
横浜CC	神奈川県	正	186	432	600	6.48	1,225	-	-	2,503	9	1	○	-	約0.9万
		平日	76	216	300	5.4	597	-	49%	402	3	0			
相模原GC	神奈川県	正	497	324	800	12.96	1,634	-	-	1,456	10	2	○	-	約0.9万
		土付平日	151	259.2	640	97.2	1,148	70%	-	359	10	1			
袖ヶ浦CC	千葉	正	327	216	-	6.48	549	-	-	2,350	4	3	○	-	約0.9万
		土付平日	87	140.4	-	4.32	232	42%	-	726	7	1			
総武CC	千葉	正	211	86.4	-	6.48	303	-	-	3,226	10	7	○	-	約0.9万
		土付平日	151	43.2	-	4.32	199	65%	-	1,172	2	6			
高坂CC	埼玉	正	54	108	200	5.4	367	-	-	1,778	8	2	×××	1.35万	約0.9万
		土付平日	65	54	100	4.32	223	61%	-	190	2	1			
日高CC	埼玉	正	197	108	100	7.56	413	-	-	1,603	8	1	○	-	約1万
		土付平日	143	108	-	6.48	258	62%	-	500	4	2			
取手国際GC	茨城	正	145	108	200	-	453	-	-	2,566	3	4	××	1.93万	約0.9万
		土付平日	197	108	-	-	305	67%	-	40	1	0			

格付C

単位:万円

コース名	エリア	種類	8月相場	名義書換料	入会預託金	年会費	予算概算	土付対比率	平日対比率	M数	売却本数	購入本数	予約サイト平日	予約サイトフィー	メンバーフィー
多摩CC	東京	正	181	324	-	5.4	510	-	-	1,021	6	2	○	-	約0.9万
		土付平日	124	216	-	3.888	344	67%	-	308	3	3			
レインボーCC	神奈川	正	62	86.4	120	3.78	272	-	-	1,500	6	5	○	-	約0.9万
		土付平日	65	43.2	60	2.7	171	63%	-	500	4	5			
湘南シーサイドCC	神奈川	正	30	75.6	100	4.32	210	-	-	1,680	2	6	××	2.26万	約0.9万
		平日	15	54	60	3.24	132	-	63%	181	3	0			
姉ヶ崎CC	千葉	正	49	54	-	2.592	105	-	-	3,500	6	1	×××	1.2万	約0.9万
		土付平日	45	32.4	-	1.836	80	76%	-	120	1	0			
		平日	22	27	-	1.296	50	-	47%	200	0	1			
鶴舞CC	千葉	正	106	129.6	-	6.48	242	-	-	2,477	4	0	××	1.2万	約0.9万
		土付平日	86	64.8	-	4.104	155	64%	-	283	1	3			
		平日	65	51.84	-	3.132	120	-	50%	50	0	3			
平川CC	千葉	正	119	108	-	4.32	231	-	-	1,424	5	1	○	-	約0.9万
		平日	38	54	-	2.16	94	-	41%	73	4	0			
船橋CC	千葉	正	45	129.6	100	5.4	280	-	-	1,224	5	0	××	1.18万	約1万
		土付平日	29	64.8	50	3.78	147	53%	-	627	2	1			
阿見GC	茨城	正	103	32.4	-	5.4	140	-	-	749	3	3	×××	1万	約1万
		平日	気配なし					-	-	63	0	0			
ザGC竜ヶ崎	茨城	正	32	108	-	108	248	-	-	386	0	4	××	1.6万	約1万
		平日	11	27	-	3.24	41	-	17%	250	0	4			
穴戸ヒルスCC	茨城	正	23	54	-	5.4	82	-	-	2,700	4	3	×××	東 1.2万 西 1.5万	約1万
		土付平日	8	32.4	-	3.24	43	53%	-	296	4	0			
		平日	6	32.4	-	2.16	41	-	49%	296	1	0			

格付D

単位:万円

コース名	エリア	種類	8月相場	名義書換料	入会預託金	年会費	予算概算	土付対比率	平日対比率	M数	売却本数	購入本数	予約サイト平日	予約サイトフィー	メンバーフィー
武蔵野GC	東京	正	30	54	54	3.888	142	-	-	1,470	6	0	×××	1.3万	約0.9万
		土付平日	25	25	25	2.7	78	55%	-	160	2	0			
浦和GC	埼玉	正	35	108	-	2.16	145	-	-	3,400	1	1	××××	1.1万	約0.8万
		土付平日	27	64.8	-	12.96	105	72%	-	450	1	2			
高根CC	埼玉	正	19	54	50	5.4	128	-	-	1,712	3	1	×××	1万	約1万
		土付平日	11	54	-	3.24	68	53%	-	446	4	0			
鎌ヶ谷CC	千葉	正	26	108	200	5.4	340	-	-	2,916	3	4	××	1.8万	約1万
		土付平日	38	54	100	4.32	196	58%	-	185	0	2			
		平日	86	32.4	-	3.24	122	-	36%	163	0	5			
京葉CC	千葉	正	15	129.6	-	8.64	153	-	-	1,270	5	0	×	1.8万	約1.2万
		土付平日	11	32.4	-	6.912	50	33%	-	121	0	5			
習志野CC	千葉	正	7	108	-	6.48	121	-	-	4,100	7	0	×××	キング 1.1万 空港 0.5万	約1.1万 約0.4万
		土付平日	5	54	-	3.24	63	52%	-	1,850	0	2			
大厚木CC	神奈川	正	5	64.8	-	6.48	76	-	-	9,100	3	0	×××	0.9万	約0.8万
		平日	4	43.2	-	4.32	52	-	68%	430	2	0			
秦野CC	神奈川	正	9	10.8	-	2.16	22	-	-	4,850	6	1	×××	0.9万	約0.7万
		土付平日	9	10.8	-	1.404	21	97%	-	2,200	2	0			
		平日	5	10.8	-	0.54	16.34	-	74%	100	4	0			
江戸崎CC	茨城	正	38	86.4	-	3.78	128	-	-	2,100	6	1	×××	1.0万	約0.9万
		土付平日	20	43.2	-	2.7	66	51%	-	400	1	1			
サンヒルスCC	栃木	正	19	32.4	-	4.32	56	-	-	1,780	7	0	×××	0.6万	約0.9万
		平日	気配なし					0	-	-	20	0	0		